

第2学期

感謝する子(美しいものを発見する生活)

第4期(11月~12月) 期題「感謝を喜び子どもたち」

*たくさんの人たちからのお世話や自然の恵みによって守られていることを知り、心から感謝することの大切さとすばらしさを身に付ける



クロークコーナー;12月に入り気温が低い日には、「さむい、さむい」と言いながら入室してくる子ども達。暖かな部屋に入るとホッと一息、着替えにとりかかるまでに時間がかる子もいます。寒い日こそ早目の登園を心掛けていかれるといいですね。さくら組は、今まで難しかった裏返しや、園服の小さなボタンなどが出来る様になり、「できたよ〜」と喜んで見せてくれています。引き続き自分で着替える意欲を育てていきたいと思ひます。たんぼぼ組は、時々お話に夢中になる子もいますが、ていねいにたたむことが少しづつ身に付いてきました。3学期も出来た事をほめながら、落ち着いてひとつひとつ丁寧に着替えていられるように見守っていきたくと思ひます。すみれ組は、その日の遊びに期待を持って着替えを素早く済ませています。3学期は襟を出したり、裾を整えるなど、身支度も自分で意識出来るように声を掛けていきたくと思ひます。寒くなってくると厚着になるお子さん多いですが、風邪をひかない健康な身体作りの為にも、引き続き薄着のご協力をお願いします。

絵のコーナー;いろいろな行事を経験したことで楽しかったことを絵に描いたり、季節を感じながら伸び伸びと表現する姿が見られています。最近では絵の部屋にクリスマスツリーを飾ったことで、ツリーや雪だるま、サンタさん等を時間をかけてゆっくりと描いています。絵を描き終えたコーナーは誕生日の友達へネックレス作りや迷路遊びを楽しんでいます。また葉っぱの擦り絵等をクレヨンで描くだけではなく色々な素材を今後も使って楽しく描いていきたいと思ひます。すみれ組さんは12月からエンピツ遊びが始まりました。「エンピツを正しく持ったり、姿勢を正して書くと上手になるよ」伝えると一人一人が意識をして取り組んでいます。それを見てたんぼぼ組、さくら組さんも真似をし、クレヨンの持ち方等気にしながら描いています。引き続き正しい持ち方、姿勢が身に付くようにしていきたいと思ひます。



造形のコーナー;お芋のスタンプからスタンプ遊びが始まり、七五三のアメ袋や、野菜を使つての成道会の招待状作りを行いました。一つ一つ丁寧に押す子、色々な形を組み合わせることを楽しむ子、配色を考えながら色とりどりに仕上げる子など、一人ひとりが思い思いに行っていました。その後スタンプ遊びは、子どもたちと集めた葉っぱを使つての落ち葉のスタンプとなり、葉脈がきれいにうつることに感動する姿が見られました。募金箱にも丁寧に落ち葉のスタンプを押しましたので、子どもたちのすてきな作品を褒めてあげてください。クリスマスが近付き、クリスマスカード作りも盛り上がりつつあります。ツリー・靴下・リース・飛び出すカードなどに、子どもたちが自分で考えながらデコレーションし、華やかな作品となっています。のりの使い方も上手になり、細かい部分まで丁寧に仕上げる姿がありますので、引き続き褒めながら自信や喜びに繋げていきたいと思ひます。



表現のコーナー;成道会の先生たちの「きんのがちょう」の劇を見て、早速次の日から子どもたちによる劇遊びが始まっています。まず、自分の名前を書いて名札を作り、なりた役名の下に掛けるのですが、名前を書けないさくら組さんにはすみれ組のお兄さんお姉さんたちが「かいてあげるよ」と優しく声をかける姿も見られます。人気の役は、お姫様や楽器、ナレーターです。あつという間に決まってしまうやりにかた...と涙目になってしまう子もいます。そんな時は、相談しながら譲り合う姿もみられます。自分たちでどうにか解決しようとする姿が、とてもたくましくなんとも微笑ましくて、胸の中が温くなる気持ちです。そして、ふれあい広場の演奏会から続いて劇あそびの楽器担当クリスマス会での演奏会とたくさん楽器に触れてきました。リズムをとりながら行進を楽しんだり、ダンスに楽器を取り入れたりいろいろな発想で楽器遊びも楽しんでいます。劇遊びと共に、見せ合いっこなどができたらと思っています。



ごっここのコーナー;仲のよい友達と一緒に太陽の部屋を訪れ、「私は〇〇の役」とそれぞれが役割を持ちながら、友達同士でストーリーを立てながらまご遊びを楽しむ子どもたちの姿が見られました。また、こどものもりでのバザーを経験した子どもたちから、「お店屋さんをやりたい」と声が上がったことをきっかけに、「こどものもりおみせやさん」がスタートしました。すみれ組の子どもたちが中心になり、製作のコーナーでお店屋さんの看板を作ってくれたり、「こんなものを売りたい」とアイスクリームやカップケーキなど、たくさん手作り商品をお店屋さん並べてくれ、お店屋さんとお客さんそれぞれの役に成りきつてお店屋さんごっこを楽しんでいました。引き続き、子どもの発想を生かし、伸び伸びと遊びこめる環境を大切にしていきたいと思ひます。

クッキングコーナー;皆で掘ったサツマイモはお芋チップスやスープ、スイートポテトなどにしておいしく味わいました! 硬いサツマイモを切るのに悪戦苦闘の日々でしたが、クッキングパーティーの経験も重なり、包丁の使い方が上手になってきた子ども達です! 又すみれさんが掘ってきてくれた大根はそのまま生で味わったり、スープにして味わいました。切り干し大根や沢庵作りにも初挑戦! お日様に当たって日に日にしわしわになる大根に「わ〜しわしわになってる!」「軟らかくなってきてるよ!」と驚きや発見をした子ども達。冬休みを前に、無事干した大根をたるの中へ! おいしい沢庵が食べられる日を皆で楽しみに待ちたいと思ひます。寒い日が続くようになりました。皆で育てた畑の野菜も使いながら暖かい料理などを子ども達と一緒に考え、皆で楽しく作っていきたくと思ひます。



自然のコーナー;数珠玉とビーズを使つて、お洒落なブレスレットや指輪作りは相変わらず人気で、手先が器用になってきています。又、木の実を使つてグルーガンでオブジェ作りも沢山しました。ドングリに顔を描いたり、ひまわりの種をつけて動物にしたり、イメージをもつて工夫している姿があります。12月に入ると、まつぼっくりにビーズをつけて、ミニツリーを作ったり、丸切った段ボールでリース作りも盛んになりました。木の実のオーナメントも沢山作り、ツリーや木にも飾りました。自然の素材に感謝しながら、素敵な物づくりを楽しんでいます。畑の野菜や球根植えなど、土づくりも大好きで生長を楽しみにしたいです。これからは、寒い冬だからこそ体験できること(氷作りなど)を、チャンスを逃さずにたくさん楽しんでいきたいと思ひます。



外あそびコーナー;寒さが増す中で毎日外へ出てきては砂場でじっくりと遊んだりマラソンや転がしドッジボール、バスケット、サッカー、なわとびなどで体を動かして楽しんでいる子ども達です。それぞれのあそびの中で子ども一人一人の姿に成長を感じているこの頃です。落ち葉を使ったマラソンで一周走るごとに葉っぱを一枚拾って、何周走ったのか数を数えたり、かけっこは違うマラソンのリズムを体で感じながら楽しんでいます。走る距離のびてきて少しずつ持久力もついてきたのではと思ひます。ころがしドッジボール、サッカー、色鬼ではルールの中でそれに沿って楽しむ姿又その他にも鉄棒やうんてい、なわとび、ケンケンパなど体のそれぞれの機能を使う遊びにも意欲的な子ども達です。その様子から12月に入り「出来たよノート」が始まりました。一つ一つの項目に興味を持って取り組んでいる姿があります。すみれ組さんの姿を見て「私もやりたい」というさくら組さん、たんぼぼ組さんの声が聞かれます。このような子ども達の育ってきた姿を大切にしながら、3学期も楽しい外あそびコーナーにしていきたいと思ひます。



12月生まれ・おたんじょうび おめでとうございます!

幼稚園

保育園

